

良い氣を招く形をつくる

琉球風水で心地よい家づくり

執筆/横川明子
(琉球風水スクール「アムリタ」主宰)

玄関は、住宅に入ってくる氣の入り口となる空間です。氣の流れを意識し、良い氣を引き込むことができる形をつくりま

玄関は、風水では最も重視する空間です。構造的な氣の流れの良さはもちろん大事。さらに、風水上で良いとされる空間が築に維持できるように考えて設計することで、住み始めた後の暮らしにおける風水術も簡単に実行できます。

S字描くように誘導

風水では、直線的な氣の流れはスピードが速く、悪い氣となります。門から玄関ドアへのアプローチや、玄関ドアから家の奥へつながるラインは、できるだけS字のようなゆるやかなカーブを描くように、氣の流れを整えていきます。

玄関は家の顔。最も重視

琉球民家のヒンプンをイメージしてみると分かりやすいでしょう。動線がゆるやかにカーブすれば入り口から家の奥が見えず、プライバシーが守られます。

収納スペースを確保

玄関で暮らしにおける風水術を楽に実践するためには、収納スペースの確保が重要です。玄関は置くべきモノがたくさんある場所です。設計の時点であらかじめ収納スペースを確保しておかなければ、住み始めてから収納家具を買い足すこととなり、いろいろな意味で室内環境のバランスが崩れてしまうことが多々あります。

玄関は、家族の人数分の靴とディスプレイして見せるもの以外は、収納に収めることが暮らしにおける風水術の基本です。それが、毎日、楽にできるような収納計画は事前に十分検討しましょう。

左記のポイントも参考に、心地よい空間づくりに役立ててください。 毎月第3週に掲載

玄関設計における4つのポイント

ポイント①

陽の氣を好むので明るい室内環境に

玄関は、陽の氣を必要とするパブリック空間で、陽の方位(南東・南・南西)と相性が良いです。自然の光を取り入れて、明るい空間に＝上写真。陽の方位にあっても窓がない場合や、北側の陰の方位にある場合、陽の氣が不足しがちです。インテリアカラーや照明などで明るい空間になるよう、室内環境を意識して整えます。

ポイント②

鏡を配置する場合、左右どちらかに

鏡は玄関の重要なアイテム。置き方によって吉にも凶にもなります。玄関に鏡があると、良い氣が増幅して室内に流れ込んでいきます。設置する上で、注意点が3つあります。

- ①玄関ドアの正面に鏡を設置しないこと。扉の正面に鏡があると、入ってきた氣を外に跳ね返してしまいます。
- ②鏡の前を通る人(そこに住む家族全員)の頭部が、全て映り込むような高さに設置する。
- ③鏡に映り込むものも重要＝右上写真。花やグリーンなど、生命力のある植物は良い氣を発生し、鏡に映り込めばその氣も増幅します。一方、見た目が良くないものが映り込んでいると、その氣も増幅してしまいますのでご注意ください。



ポイント③ 十分な収納スペースを

収納スペースを確保するため、玄関に置くモノは何かを考え、チェックしてみましょう。

- 靴
- スリッパ (来てほしいお客さまの人数分のスリッパが収納できるように)
- 自転車・ベビーカー・キックボードなどの乗り物
- 掃除道具
- 工具
- アウトドア・キャンプ・スポーツ用品
- 帽子・サングラス
- エコバッグ・かばん類
- ペット用品
- 外遊び用のおもちゃ (虫取り網、ボールなど)
- ガーデニング用品
- 車用品



※その他、あなたの暮らしに必要なものを書き出し、どれだけの収納スペースを確保する必要があるか、よく考えましょう。

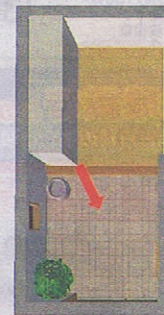
よこかわ・あきこ / 東京都出身。マリンサファイア合同会社代表。アロマ空間デザイナー。和来龍氏に師事し、琉球風水を学ぶ。講師や新築住宅などの風水鑑定を行っている。☎098-943-6948 (受付時間/月～金10時～16時、土日祝休み)。ホームページ <http://aromarine.jp> ブログ <http://ameblo.jp/marine-sapphire/>



ポイント④

玄関ドアから入ってきた人とがった形が向かないように

とがった形状のものは、悪い氣を発生する要因となります。特に、玄関ドアを入ってすぐの場所に張り出しがあったり、靴箱などの収納が飛び出て鋭い角が玄関ドアから入ってきた人に向かっている場合＝右イラスト＝は、角を丸めます。



資料提供/横川明子



玄関は家の顔になる場所ですので、格を意識した上質な空間に。家の大きさとバランスのとれた、十分な広さも必要です。